

1 電子入札の特徴 (国土交通省との共通点・相違)

大阪府の電子入札システム完成後の予定

共通点	画面構成	電子入札コアシステムを利用しているため、基本的な画面構成は国土交通省の電子入札とほぼ同様です。
	ICカード	ICカードは国土交通省の電子入札と共通の物を利用することができます。ただし、入札前に大阪府への利用者登録が必要です。また、同時刻に入札の操作をする場合など、ICカードが複数枚必要な場合があります。
相違点	入札参加業者名を知ることができない入札	大阪府職員及び業者双方共に、開札時までに入札参加業者名がわからないシステムとします。
	入札参加資格の自動審査	入札案件に参加する業者は電子入札システムにアクセスし、入札参加資格申請を行います。電子入札システムは自動審査対象項目について設定された必要項目を満たしているかを自動的に審査し、結果を随時通知します。なお、自動審査できない項目については、開札後に確認します。
	設計図書の電子配布	設計図書を電子ファイルとし、入札への参加が認められた業者のみがダウンロードできるようになります。設計図書は、A3対応プリンタにて印刷できるように検討しております。
	電子くじ	開札の結果、同価格の際に電子くじを実施します。入札時に参加する業者が予め入力した数字に乱数を付加し決定される番号により、恣意的でない公平なくじを行い、落札者を決定します。
	紙入札への対応	国土交通省は紙入札を併用していますが、大阪府は電子入札対象案件については、原則として紙入札を併用しません。
	予定価格等	予定価格、低入札価格調査基準価格の事前公表を予定しています。


(参考) H16年度以降に追加される機能等

(参考) H16以降	電子入札の対象拡大	建設工事については、実績評価型指名競争入札、指名競争入札、特命随契、見積合わせの発注を段階的に電子入札の対象とします。また、測量・建設コンサルタント等や物品・委託役務の発注についても、段階的に電子入札の対象とします。
	自動審査項目の拡充	大阪府で新業者管理システムを整備することに伴い、自動審査の項目を拡充します。
	指名業者選考の自動化	大阪府が業者を指名する方式の入札(指名競争入札など)について、指名業者の選考過程を支援するとともに、業者の指名状況を職員も知ることができないようにします。
	利用者登録	業者登録するための入札参加資格申請を行う時に、電子入札の利用者登録も同時に行えるようにします。

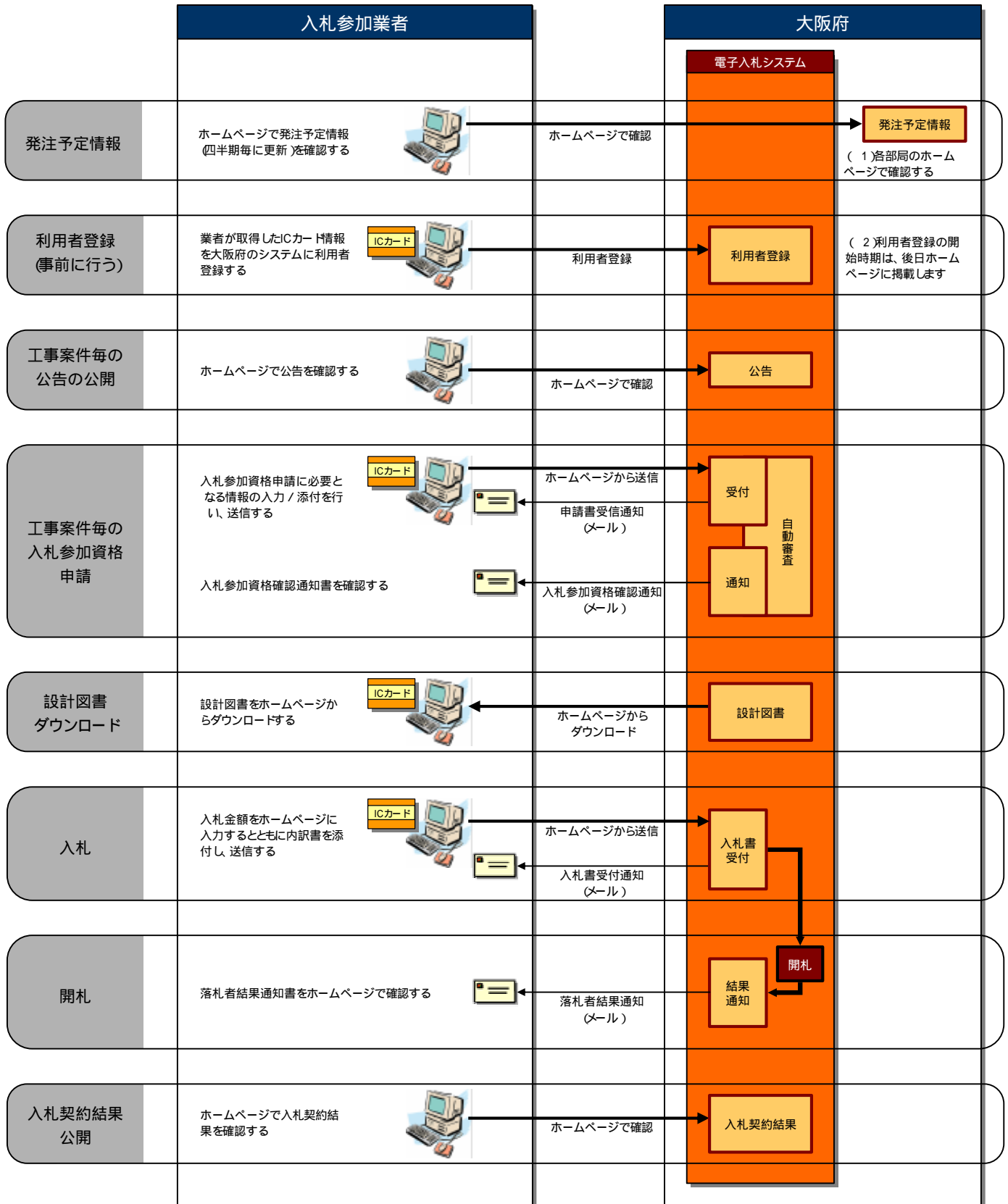
2 準備するもの

電子入札に必要なPC及び設定	電子認証局ICカードの取得 (例)	認証局ICカードに関する注意点								
<table border="1"> <tr> <td>電子認証サービス</td> <td>電子証明書、電子入札ソフト ICカードリーダー/ライター</td> </tr> <tr> <td>接続機器</td> <td>パソコン、モデム、ルータ、A3対応プリンタ等 【ハードウェア】 CPU : Pentium II 266MHz 以上 メモリ : 128MB以上 HDD : 1ドライブに500MB以上 FD, CD-ROM ドライブ 【ソフトウェア】 OS : Win 98/ME/NT4.0SP5 /2000Pro/XP ブラウザ : IE 5.5SP2, 6.0 Netscape 7.0</td> </tr> <tr> <td>ネットワーク</td> <td>・ADSL以上の回線を推奨 HTTP、HTTPS、SMTP、LDAPの各プロトコルがファイアウォールを通過できること</td> </tr> <tr> <td>インターネット接続サービス</td> <td>各種プロバイダ等</td> </tr> </table>	電子認証サービス	電子証明書、電子入札ソフト ICカードリーダー/ライター	接続機器	パソコン、モデム、ルータ、A3対応プリンタ等 【ハードウェア】 CPU : Pentium II 266MHz 以上 メモリ : 128MB以上 HDD : 1ドライブに500MB以上 FD, CD-ROM ドライブ 【ソフトウェア】 OS : Win 98/ME/NT4.0SP5 /2000Pro/XP ブラウザ : IE 5.5SP2, 6.0 Netscape 7.0	ネットワーク	・ADSL以上の回線を推奨 HTTP、HTTPS、SMTP、LDAPの各プロトコルがファイアウォールを通過できること	インターネット接続サービス	各種プロバイダ等	<p>各認証局から様式を取得】 電子証明書利用申込書 ICカードリーダー/ライター購入申込書 企業在籍証明書 (お申込者が企業代表者でない場合のみ必要) ICカード受取代人委任状兼承諾書の写し (ICカードの受取代人を指定される場合のみ必要)</p> <p>公的機関から取得】 商業登記簿謄本 お申込者ご本人の住民票の写し お申込者ご本人の印鑑登録証明書 法人印鑑証明書 (お申込者が企業代表者でない場合のみ必要)</p>	<p>ICカードを取得し、電子入札に参加できるまでに1ヶ月以上かかる場合があります (例 : 毎月20日までに申し込みれば、翌月の20日までにICカード到着。その後、利用者登録を電子入札システムで実施要。)</p> <p>ICカードの記載情報(ご利用者の姓名、住所、会社名、会社住所)の内容に変更が生じた場合は、ご利用のICカードについての手続き必要</p> <p>ICカードを複数枚必要な場合があります (例 : 同時刻に入札の操作をする場合など)</p>
電子認証サービス	電子証明書、電子入札ソフト ICカードリーダー/ライター									
接続機器	パソコン、モデム、ルータ、A3対応プリンタ等 【ハードウェア】 CPU : Pentium II 266MHz 以上 メモリ : 128MB以上 HDD : 1ドライブに500MB以上 FD, CD-ROM ドライブ 【ソフトウェア】 OS : Win 98/ME/NT4.0SP5 /2000Pro/XP ブラウザ : IE 5.5SP2, 6.0 Netscape 7.0									
ネットワーク	・ADSL以上の回線を推奨 HTTP、HTTPS、SMTP、LDAPの各プロトコルがファイアウォールを通過できること									
インターネット接続サービス	各種プロバイダ等									
	<p>・エヌ・ティ・ティ・メディアサプライ 株式会社 ・国際認証センター株式会社 ・株式会社サイバーウェイブジャパン ・ジャパンネット株式会社</p>	<p>株式会社帝国データバンク 東北インフォメーション・システムズ株式会社 ・日本商工会議所 ・日本電子認証株式会社 (五十音順)</p>								

3 電子入札の流れ (概要)

【凡例】  ICカード ホームページにアクセスするために、入札参加業者のICカードを挿入し、PIN番号等を入力する必要があることを示しています。

平成15年度システムの流れ



(注1) 質問回答について、入札参加業者はホームページを利用して質問を入力することができます。
(注2) 大阪府の電子入札についての情報：<http://www.pref.osaka.jp/kenso/e-nyusatsu.htm>